

初めて食べたライムの味

塩谷中学校二年 斎藤 悠杜

私が初めてライムを食べた時は、5歳の時でした。

そのときは、祖母の家に行って、まだお昼ご飯を食べていなかっただので、祖母が、ライムの出前をとってくれました。量が多かったです。母と半分に分けました。初めてだったのであまりよくわからず食べてみたら、ものすごくおいしく、今まで食べた中で一番おいしいかったです。

それから、祖母の家に行くたびに、ライムの出前をとってもらっていました。

味は、うすくもなく、濃くもなく、あっさりとしていて、ライムも、おろおろとすすめる、なつかしい昭和の味です。

他にもライム店に行って食べて、おいしかったのですが、やはりこの、レトリヤというライムの味には、勝てません。

他にも、ぎょうざや、チャーハン、やきそば

ば、なごもありません。特に、ぎょうざが、お
いしいです。中は、ジューシーで、外は、パリ
ッとしていておいしいです。チャーハンも
食べやすくおいしいです。やきそばも、親
加帰りに買ってきてくれるのでいつも、食べ
ています。

私は、この塩谷町の中で忘れられない味
「とりや」のラーメンを誇りに思っています。
、こんなかに長く営業して休まない店員の
人、にも感謝しています。

私にとって、初めてのラーメン屋として
も大切な店です。どうかみなさんも、一度
行ってみてください。